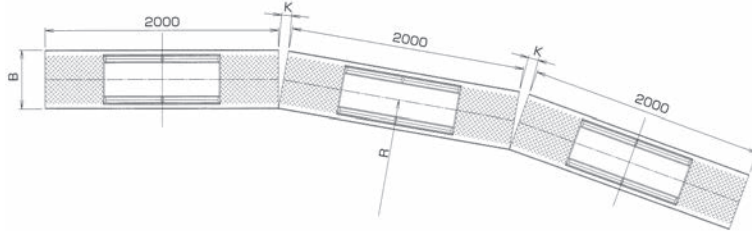


可変側溝

曲線部での使い方

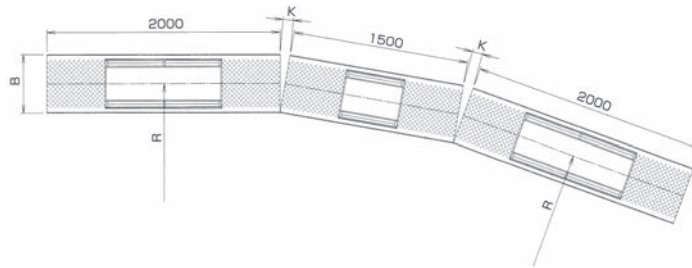
標準品、調整用製品を組み合わせることで、各種の曲線半径を得ることが出来ます。
各種組み合わせによって出来る曲線半径Rおよび製品間の隙間Kを示すと下記ようになります。
(注)製品間の隙間はモルタル等を充填して漏水防止処理を行ってください。

●標準品(L=2000mm)のみの調整可能カーブの半径



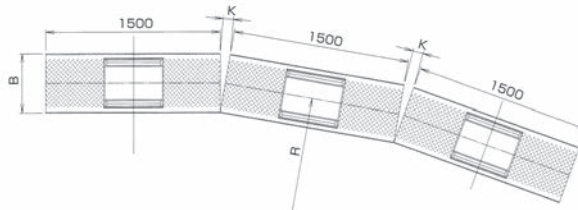
R K サイズ	CH-II可変側溝 曲線半径(m)			Win側溝 曲線半径(m)			Win-II側溝 曲線半径(m)		
	10mm	20mm	30mm	10mm	20mm	30mm	10mm	20mm	30mm
300型	100	50	34	84	42	28	100	50	34
400型	122	61	41	106	53	36	122	61	41
500型	144	72	48	130	65	44	-	-	-
600型	166	83	56	154	77	52	-	-	-

●標準品(L=2000mm)と調整用製品(L=1500mm)の併用による調整可能カーブの半径



R K サイズ	CH-II可変側溝 曲線半径(m)			Win側溝 曲線半径(m)			Win-II側溝 曲線半径(m)		
	10mm	20mm	30mm	10mm	20mm	30mm	10mm	20mm	30mm
300型	88	44	29	74	37	25	88	44	29
400型	107	54	36	93	47	31	107	54	36
500型	126	63	42	114	57	38	-	-	-
600型	146	73	49	135	68	45	-	-	-

●調整用製品(L=1500mm)のみの調整可能カーブの半径



R K サイズ	CH-II可変側溝 曲線半径(m)			Win側溝 曲線半径(m)			Win-II側溝 曲線半径(m)		
	10mm	20mm	30mm	10mm	20mm	30mm	10mm	20mm	30mm
300型	75	38	25	63	32	22	75	38	25
400型	92	46	31	80	40	27	92	46	31
500型	108	54	36	98	49	33	-	-	-
600型	125	63	42	116	58	39	-	-	-

※なお、表中の[]部は、ボルト連結可能な曲線半径を示します。